



まなびの輪

2006 6 月号

子ども居場所づくり事業 スタート！

～安心で安全な放課後スクール～



文部科学省が実施している「地域子ども教室推進事業」は、上富良野町において今年で3年目を迎え、小学校の放課後の時間に、子どもに安全な居場所が提供されるように事業が行われています。

今年度、上富良野小学校、西小学校の『放課後スクール』は5月9日（火）から、江幌小学校、東中小学校の『みんなで遊ぼう教室』は5月12日（金）から始まりました。

昨年度保護者を対象に行ったアンケート結果を踏まえ、放課後スクールの受入れ体制がさらに充実しました。

指導員を地域住民から募集し、月曜日から木曜日まで行っていた上富良野小学校、西小学校の放課後スクールを、今年から金曜日まで開設できるよう実施しています。

5月23日現在の登録者数（登録率）は、放課後スクール【上富良野小学校133名（28.9%）西小学校76名（39.8%）】、みんなで遊ぼう教室【江幌小学校、東中小学校合計13名（29.5%）】で、合計222名（31.9%）となっています。

指導員は、子どもたちが楽しく放課後を過ごし、また異学年交流の場となるように、遊びのプログラム（メンコや竹馬、軽スポーツ、工作など）を計画し、子どもたちと一緒に遊びながら指導しています。

指導員の井上芳恵さん、藤田久美子さんと放課後スクールに参加している佐藤仁美さん（上小2年生）と下園美琴さん（西小3年生）にお話を聞きました。

上小放課後スクール

指導員 井上芳恵さん

「子どもと接することが楽しく、スタッフにも恵まれ、とても良い雰囲気、環境の中で仕事をしています。子どもと接していて、会話の中で、教えられることがたくさんあり、子どもも、いろいろ考えているのだと驚かされる時があります。やりがいのある仕事なのでこれからも、続けていきたいです。」



佐藤仁美さん

「放課後スクールで教えてもらった遊びの中で、鶴の折り紙が大好きで、家に帰っても作っています。指導員の人たちはとてもやさしいので放課後スクールが大好きです。」

西小放課後スクール

指導員 藤田久美子さん

「指導員リーダーとして、子どもたちをまとめて話をしたり、遊んだり、楽しい面と大変な面がそれぞれありますが、他の指導員と連携しながら、子どもたちが安心して楽しく過ごせて、成長を見守れるようにこれからもがんばりたいです。」



下園美琴さん

「私は、絵を描いたり、体を使うキックベースやハンカチ落とし遊びが大好きです。放課後スクールの指導員とお話するのが楽しいのでこれからも参加したいです。」

生涯学習情報

問合せ・申込み
社会教育総合センター
☎5511

子ども映画会

図書館ふれんど
で、子ども映画会
を行います。

たくさんの方の
参加をお待ちして
います。



日 時：平成18年6月24日(土)
13：30から

場 所：図書館ふれんど

映 画：ドラえもののび太の
パラレル西遊記

入場料：無 料

郷土館事業

～十勝岳大噴火泥流災害80周年回顧展～

郷土館と公民館で、5月20日～28日の9日間にわたって開催しました回顧展に、町内外から延べ1,450名が来館されました。当時の十勝岳大噴火によりもたらされた甚大な被害から、復興へ向けた先人達の努力がいかに大変だったのか感じさせられると、多くの意見が寄せられました。今回ご覧いただけなかった方は、8月27日(日)まで『土の館』で開催する回顧展に一部展示していますので、ぜひご覧ください。

回顧展に実行委員として参加した成田政一さん、事務局員の倉本チヨさん、羽賀美代子さんにお話を聞きました。

実行委員会会長 成田政一さん(写真右)「今年80年目を迎え、当時被災した方々も高齢となり、声を聞く機会がなくなってきています。大正噴火が今の子どもたちの間で風化されつつあり、今後の防災意識を高めるためにも開催しました。多くの方々に協力して頂いたことに感謝します。」



事務局員 倉本チヨさん(写真左)「小学4年生の男子が熱心に観てくれました。私たち女性団体も、他町へ出かけなくてもこんなに近い所に研修の場があるのに…の一言です。郷土館へ、ぜひご家族でお越しください。」

事務局員 羽賀美代子さん(写真右)
「道内外から、沢山の方々がいろいろな思いを抱いて来館され、泥流災害で両親を亡くされた家族の方々などのお話を聞くことができました。郷土をさぐる会の一人として、今回の事業に携わることができ感謝しています。」



英会話教室が始まりました

5月9日(火)から毎週火曜日、町内の高校生以上を対象に、英語指導助手マイケル・スティーブスによる英会話教室が始まりました。

英会話やカナダの文化に触れることを目的に、初級クラス15名、中級クラス8名が参加しています。

参加者は生の英語に触れ、緊張しながらも英会話を楽しみ、真剣にレッスンを受けていました。

夫婦で参加している蛸原さん夫妻(本町5丁目)に、英会話教室の感想を聞きました。

蛸原隆二さん(写真左)「姉妹都市のカナダ・カムローズ市から高校生を受け入れた時に、もっと話したいと思ったので参加しました。とても実践的な内容で、すぐにでも使える内容だと思います。」



蛸原桂子さん(写真右)「もっと英語を話せたらと思う事が、生活の中にたくさんあったので参加しました。場面や状況ごとの内容でとても良いと思います。」

B & G 海洋センタープール オープン!

5月20日(土)、B & G 海洋センターがオープンしました。今年は、例年より気温が低く、肌寒い日が続いていますが、オープン当日は晴天



で暖かく、利用者は久しぶりの水の感覚を楽しみ、多くの方が利用していました。



木村凛奈さん(西小6年生)「今年初めてのプールで、とても楽しかったです。毎週友達と一緒にプールに通いたいと思います。今はプールの半分くらいは泳げるようになりました。B & Gでの行事があったら参加したいと思います。」

7月1日～
8月31日までの

参加カレンダー

社 … 社会教育総合センター
ゲ … 上富良野町ゲートボール場

7/1～2 子ども山の自然体験活動 美瑛町

2 日 ふらの沿線スポーツフェスタ 9：00～ 社

15 土 子ども会提灯行列

26～28 子ども海の自然体験活動 深川市

8/10 木 世代間ゲートボール大会 ゲ

24 木 町民芸術劇場(小学校の部、中高生の部)

31 木 なかよしサミット 社



—上富良野町図書館—

ふれんど通信

開館時間

10:00~18:00 (月曜日・祝日は休館)

問合せ TEL 45 3158

FAX 45 3562

図書館から発進! 自主活動ボランティアサークル

読み聞かせ
エプロンシアター

ぐるんぱ 活動開始



旭川大学女子短期大学部幼児教育学科の学生5名でつくるサークル「ぐるんぱ」が、図書館ふれんどの読み聞かせ室で5月27日(土)から約1年間の活動を開始しました。

学校でつくった手作りの紙芝居、エプロンシアターなどを利用し、事業の企画、立案、運営をすべて行い、子どもたちに喜んでもらえるような事業を展開していきます。

記念すべき第1回目は、25名の子どもたちや親子が参加して、手遊び、自作の紙芝居、お絵かきをした後、読み聞かせ室を飾りつけるなど、アイデア溢れる内容で、ぐるんぱと楽しい時間を過ごしました。

今後は月1回土曜日に活動していきます。

吉田めぐみさん(泉町1丁目)

「子どもが幼稚園から持ってきたチラシを見て、とても楽しみにしていました。期待どおり、手作りの紙芝居があり、手遊びやお絵かきなどとても楽しかったです。ほんとうは幼稚園に通っているお兄ちゃんを連れて来たかったのですが、昼寝をしてしまい、来れなくて残念です。次回も楽しみにしていますので、「ぐるんぱ」のみなさん頑張ってくださいね!」



ぐるんぱです!



私たちは旭川大学女子短期学部幼児教育学科の2年生です。

現在、保育士と幼稚園教諭をめざし日夜努力しています。

このたび1年間、図書館ふれんどで活動させていただくことになりました。手作りの教材で精一杯活動していきたいと思ひます。

ゆくゆくは母親となる私たちが、このような体験ができとても嬉しく思ひます。参加してくれる子どもたちに喜んでもらひ、そして私たち自身にも良い経験になるよう頑張ります!

次回の読み聞かせ会は、6/17(土) 10:30から図書館ふれんど読み聞かせ室で行います。

～ 6月の新刊書案内 ～

一般書

- ・教室の正義 闇からの声
- ・終末のフール
- ・町長選挙
- ・チョコレートコスモス
- ・嫁盗み
- ・比丘尼茶碗
- ・ドリームバスター3
- ・ももこの21世紀日記№5
- ・パズル・パレス上下
- ・野性の条件

赤川 次郎
伊坂幸太郎
奥田 英朗
恩田 陸
逢坂 剛
澤田ふじ子
宮部みゆき
さくらももこ
ダン・ブラウン
森村 誠一

児童書

- ・タンチョウは悪代官か?
- ・おはなしいっぱい! 0歳からのよみきかせ
- ・0てんのテスト
- ・子ぎつねヘレンの10のおくりもの
- ・昆虫王者(キング) ムシ- 1めいろブック
- ・しってるねん
- ・忍たま乱太郎ねらわれたカービン銃の段
- ・死者のドレスアップ
- ・まじよ子と空とぶパンダ
- ・トイレのかめさま

竹田津 実
四宮 美帆
菅原かえで
いままさこ
手塚 鉄也
いちわけいこ
尼子騒兵衛
木暮 正夫
藤 真知子
戸田 和代